



なないろ

2022
6月号

編集・発行

発行日 令和4年6月25日

社会福祉法人 なないろ

〒239-0808

神奈川県横須賀市大津町2-19-7

TEL:046-845-9958

FAX:046-837-5568

おかげさまで「なないろ」は

10周年を迎えました

社会福祉法人なないろは、昨年3月で10周年を迎えることが出来ました。これもひとえに利用者さんやご家族、職員、応援してくださる多くの方々のお力添えの賜物と感謝申し上げます。

本来であれば昨年の2月に、文化会館にて記念式典を開催し、多くの皆様にお越しいただき感謝の意を直接申し上げたかったのですが、コロナウイルス感染症のまん延により、昨年と今年の2回とも準備を進めましたが、記念誌と記念品の配布を以って、残念ながら中止にせざるを得ませんでした。

本当にこの10年間の応援・ご協力ありがとうございました。併せてこれからがどうございました。併せてこれらもようろしくお願いいたします。

「なないろ」がスタートして間もなく、不幸な出来事が起きました。3月11日の東日本大震災です。私自身はトライIIのための整備資金を捻出する為に、横須賀中央モアーズ近くのみずほ銀行に居ました。激しい揺れに立っているのがおぼつかない状況で、すぐに銀行の店員がヘルメットを配り始め、銀行店舗のテレビが東北の町々の光景を映し出した場面を覚えています。

その日は、帰宅のための交通機関が殆ど止まり、車で利用者さんの自宅までの送迎を行い、車両渋滞や信号が点かない交差点もあり、最後の利用者さんを自家に送り届けたのが21時過ぎになりました。その後の計画停電も事業所の運営には大きな障害となりました。

その後、東日本大震災の中で、障害者の死亡率が一般の人の死亡率に比べて2倍であったことが浮き彫りになりました。

なりました。高齢者の死亡率について、70歳代では2倍～3倍、80歳代では2.5倍～3.5倍であったことが報じられました。

高齢者は、「避難所では冬のよう寒さから体力が著しく低下」したり、「環境の激変で認知症状が悪化し、おむつをしているが介助者がいない」等の困難がありました。

一方、障害児者では、「避難所にはベットがないので、何日も車いすに座ったまま寝ざるを得なかつた。」「自閉症の子が周囲に馴染めず、車で寝泊まりした。」「精神障害のある人は薬が手に入らず、幻覚や幻聴の厳しい状況に陥つた。」などと、震災後の避難所生

活の中での課題が多くありました。また、長い避難所生活の中で、災害関連死とも隣り合わせになり、「地震発生や余震による心的ストレスにより、急性心筋梗塞を併発」「長時間の車中避難生活により、エコノミークラス症候群の危険性」「慣れない避難生活により肺炎症状になり著しく体力が衰弱」などの状況が、高齢者や障害者等へこれらの問題が生じる可能性は高いと思われます。

精神・知的障害児者を持つ保護者のほとんどは、「避難所での生活は、うちの子には無理。」と直ぐに判断していました。ならば、どこに避難し暮らしたらいいのか、避難物資の備蓄や避難経路の確認、応援体制の構築とともに、福祉避難所等の生活環境等の見直しや日頃の避難訓練等に積極的に参加して地域の方々との関係形成を築くことも重要な課題だと感じるこ

社会福祉法人 なないろ
理事長 猪又 康行

長沢ベーカリー

新メンバー



佐藤 夏穂 さん

高山 夏美さん
「たくさん練習をしてみんなの前で発表できて嬉しかった。」

小松 梅さん
「お父さんが観に来てくれて嬉しかった。発表できて嬉しかった。」

藤田 遥希さん
「緊張した。練習頑張った。でもやって良かった。」

戸村 大翔さん
「頑張った。楽しくできました。」

小林 千尋さん
「頑張った。楽しくできました。」

藤田 遥希さん
「頑張って作りました。新たに団結ができたと思います。そしてこれからも美味しいパンを作りたいと思います。頑張ります！よろしくお願ひいたします。」

皆さま入所式お疲れ様でした。昨年度はなないろ10周年という節目でパンやパウンドケーキを204個作らせていただきました。みんなで頑張って作りました。新たに団結ができたと思います。そしてこれからも美味しいパンを作りたいと思います。頑張ります！よろしくお願ひいたします。」

（長沢ベーカリー矢込）

こちらこそ、よろしくお願いします！

おしごとがんばりたいです。
長沢ベーカリーはいろいろなおしごとがたのしいです。いろいろとおしゃべりください。
すこしきんちょうするけどレジのおしごとがんばりたいです。

長沢ベーカリーはいろいろなおしごとがたのしいです。いろいろとおしゃべりください。
よろしくおねがいします。」

入所式もコロナ禍の中、皆で集まり開催ができ新成人のお祝いもできました。今回の新成人のお祝いができた方々に感想を聞きました。



ほつと・ピアの1日

初めて、なないろが10周年という事で、沢山の方の支えがあつての事だと感じています。改めて、ありがとうございます。

もう11年前ですが、色々な事があつたような、あつという間だったような不思議な感覚です。

さて、今回、ニュースレター担当の高垣さんより、ほっとピアでは、どんな1日を過ごしているのか?というお題を頂きました。

する「移動支援」だけではなく、家事支援、居宅支援、余暇支援、通院介助等もあります。利用者さんだけでなくヘルパーさんが安心してガイドヘルプが出来るよう、600件のご依頼に対応をしています。ただし実際のニーズにどれだけお応え出来

最後に、改めて、ヘルパーさんの数が足りていません。お知り合いのお知り合い、等、ヘルパーをやってみてみようかな?という方がいらっしゃいましたら、是非ご紹介頂けたらと思います。宜しくお願ひいたします。



ヘルパーさん募集中



燻製を
作つてみた

横須賀の好きな場所

当時、皆で法人の名前のアイディアを出し合い、投票で「なないる」となりました。正直最初は、「なないる?...」と慣れるまで時間がかかり、市役所に提出する書類等に法人名を書く時も、咄嗟に推める会と書こうとしたりとしたのを覚えてています。今では、いろいろでしつくり来ていて自然なものです。法人になり10年、正確には

確かに、平日は利用者さんと関わるのは、朝9時ぐらいに日中活動の場所へ送迎し、日中活動が終わる15時30分ぐらいにお迎えに行く、朝1時間夕方1時間というのが殆どです。じやあピアの職員は10時～15時ぐらいの時間は、遊んでいるのか?どうどそんな事はありません!!(笑)

ヘルパーさん募集中

A black and white cartoon illustration of a person from the chest up. The person has dark hair and is wearing round-rimmed glasses. A simple headband or headwrap is visible. They are looking towards the right. There are some light, wavy lines above their head, possibly representing hair or steam.

等へ、多くは現実を直視して生き
書きたい事と方向性が違うので…先
人達の知恵と英知の結晶の食品『燻
製』との出会いをお話しさせて頂けれ
ばと思います。ちょっとだけお付き
合い下さい。

新年度になると色々な変更や変化の中、なんだか忙しい気持ちになってしまふのを改めて感じていますが、今年の様に雨が多い新緑の季節がきっかけとなり自分自身の思い出を振り返りました。そのことから勝手ながら自分なりの横須賀市の魅力を感じていることに触れてみたいと思います。

これから15年以上経ちますかすっかり住み慣れて沢山の人と知り合えたこと、仕事や私生活を通してそれなりに成長してこられたこと、その背景には「横須賀」という土地があり私にとても愛着のある場所となりました。今では実家のある川崎に帰るよりは横須賀に戻った時の方が安心感を覚えててしまうほどです。

しかしながら横須賀市の人口が減っているというはどういう事でしょうか…。

色々な原因があつての事かと思うので専門的な事は置いておいて、私の好きな横須賀には海があり畠があり山があり街がありほど良い利便性もあります…。「ほど良い利便性?」もしかしたらこの「ほど良い利便性」が人に寄っては不便であり、他の土地と

比べて物足りなく思っててしまうのでしょうか。文章を書きながら自分の考えが纏まらず、ぶれはじめましたが話を戻すと、自然環境に恵まれた場所が横須賀の良いところだと常々感じています。

最近では大楠山の登山道の一つ、阿部倉温泉（菖蒲園、平作付近）あたりに入る遊歩道が特に好きで良くいくことがあります。非常に分かり難い場所で知っている人が少ないかと思ったので今回紹介したく思いました。そこには本格的な登山道を思わせるような森林があり小川が流れます。野鳥の撮影をしている方も多いです。その趣味の方には知られた場所の様です。もちろん道は山頂まで続いており山頂の展望台からの眺めは絶景ですが、入り口の遊歩道を歩きなが

ら木漏れ日に小川の水が照らされると見ると、改めて横須賀の自然に感謝したい気持ちになります。

余談ですが、今年川崎の同級生の友人が家族5人でなんと横須賀の長井温泉に引っ越し横須賀の人口が若干増加をしました。横須賀では私の後輩になりますので、急速色々な名所を教えて仕方ない気持ちです。

皆さんにも横須賀の中の好きな場所があるかと思いますが、ぜひ教えていただきたいものです。また同じ場所を知っているという方がいましたら分かち合えたら幸いです。

(トライⅡ 斎藤)

横須賀の好きな場所を教えてね

クリするほど美味しく今までにはない味でした。そこからレパートリーも増え、鶏レバーの燻製は売り物になるのではないかと思うほどの出来になりました。（写真を掲載したいのですが見当たらず…また別の機会にしたいと思います。）今はナツツ類等の仕込みが要らない簡単お手軽スマートを多く作っています。どれも美味しいです。

コロナ渦でアウトドアがブームになり、燻製用品も手頃なものが多くの簡単に手に入るようになりました。是非一度チャレンジしてみては如何でしょうか。次の機会にもっともっと燻製の魅力をお伝え出来るような記事を書きたいと思います。

しかしながら横須賀市の人口が減っているというはどういう事でしょうか…。

色々な原因があつての事かと思うので専門的な事は置いておいて、私の

いくことがあります。非常に分かり難い場所で知っている人が少ないので、思つたので今回紹介したく思います。そこには本格的な登山道を思わせるような森林があり小川が流れます。野鳥の撮影をしている方もいてその趣味の方には知られた場所の様です。もちろん道は山頂まで続いており山頂の展望台からの眺めは絶景ですが、入り口の遊歩道を歩きな

皆さんにも横須賀の中の好きな場所があるかと思いますが、ぜひ教えていただきたいものです。また同じ場所を知っているという方がいましたら分かち合えたら幸いです。

(アライⅡ 斎藤)

横須賀の好きな
場所を教えてね

いです。
コロナ渦でアウトドアがブームになりました、燻製用品も手頃なものが多くの単に手に入るようになりました。是非一度チャレンジしてみては如何でしょうか。次の機会にもっと燻製の魅力をお伝え出来るような記事を書きたいと思います。

場所を教えてわ

トライ II

コロナ渦でアウトドアがブームになりました。燻製用品も手頃なものが多くの手に入るようになりました。一度チャレンジしてみては如何でしょうか。次の機会にもっと書きたいと思います。